

提案書

平成23年4月22日

情報通信審議会

電気通信事業政策部会 あて

郵便番号

(ふりがな)

住所

(ふりがな)

氏名

電話番号

電子メールアドレス

「ブロードバンド普及促進のための環境整備の在り方に関する提案募集」に対し、別紙のとおり提案します。

ブロードバンド普及促進のための環境整備の在り方に関する提案募集における検討項目			具体的内容
1. ブロードバンド普及促進のための競争政策の在り方について	(1) 線路施設基盤(電柱・管路等)の開放による設備競争の促進	1)	—
		2)	—
		3)	—
	(2) NGN(次世代ネットワーク)のオープン化によるサービス競争の促進	1)	—
		2)	—
		3)	—
		4)	—
	(3) モバイル市場の競争促進	1)	<p>コンテンツ・アプリケーションの提供/販売に際して、端末(OSを含む)、通信プラットフォームのレイヤーに属する事業者による制約が過剰にかかる場合、コンテンツ・アプリケーションの提供者の事業展開を妨げることになり、モバイルコンテンツ市場の拡大が阻害される懸念が生じる。</p> <p>モバイル市場の構造上、コンテンツ・アプリケーションのレイヤーに属する事業者は、より深いレイヤーに属する事業者が保有する技術基盤、顧客基盤を前提に事業展開する他の選択肢を持ちえない。</p> <p>こういった事業構造のもと、端末(OSを含む)、通信プラットフォームのレイヤーに属する事業者による制約に関して、コンテンツ・アプリケーションの提供者は、交渉力を持つことができず、自由で多様なコンテンツ事業の展開をすることが困難になっている。</p> <p>このように公平な競争原理が機能しないことで、モバイルコンテンツ市場の拡大に影響を及ぼす可能性が生じる。</p> <p>具体的な課題としては、以下2点を例示する。</p> <p>① モバイル公式サイトにおける課金手段に関して、携帯電話事業者による制約が強い。</p> <p>② スマートフォンにおいては、アプリケーションのマーケットを運営する事業者による制約事項が多い。</p>
		2)	スマートフォンへの移行が急激に進行するモバイル市場の変革期において、端末(OSを含む)、通信プラットフォームのレイヤーに属する事業

			<p>者が、垂直統合型のビジネスモデルを志向する動向が見受けられるが、モバイルコンテンツ市場の拡大を牽引するコンテンツプロバイダーの競争力が十分に発揮できる業界構造になるよう、政府としての支援が必要だと考える。</p> <p>その具体的な取り組み例として、別レイヤーの事業者間での諸問題を公平に協議する場や、相談する窓口・制度等の整備を進めることが挙げられる。</p> <p>ユーザーの多様な利用形態・ニーズに応えることが、コンテンツ市場拡大の重要な要因であり、コンテンツ提供の方法について、コンテンツプロバイダー側に自由度を与える環境整備が必要であると考えます。</p>	
		3)	—	
	(4) 今後の市場環境の変化等を踏まえた公正競争環境の検証・担保の在り方	1)	—	
		2)	—	
		3)	—	
		4)	—	
	(5) その他		—	
2. 電話網 (PSTN) から IP 網 への円滑な移行の在り方について	(1) PSTN から IP 網 への移行に伴う利用者保護の在り方	1) ①	—	
		1) ②	—	
		2)	—	
		3)	—	
		4)	—	
			5)	—
	(2) PSTN から IP 網 への移行に伴う事業者対応の在り方	1)	—	
		2)	—	
		3)	—	
		4)	—	
		5)	—	
			6)	—
	(3) その他		—	